

～～第 8 8 1 2 回～～

越前岳

～R 1. 1 2. 8～

越前岳と富士山は、毎日家から眺める事が出来る身近な山塊で、愛鷹連峰(北から黒岳・越前岳・呼子岳・鋸岳・位牌岳・大岳・愛鷹山)の最高峰が越前岳(1,504m)である。支部長宅を 8:00 に車 2 台で出発し、山神社近くの駐車場に 8:30 に着く。既に 20 台位の車が駐車していた。1 台の車を下山口に移動している間に、登山準備をし、仲間の帰りを待つ。簡易トイレが 1 基で少し淋しい感じがする。全員が揃ったところで登山開始、すぐ右側に入ると山神社がありその横を通過し高度を稼ぐ。避難小屋の様な愛鷹山荘を通過し、まもなく、富士見峠に着く。ここは黒岳との分岐点で我々は越前方向に向かう。尾根歩きらしくなったあたりで左側の展望の利く鋸岳展望台に着く。呼子岳・鋸岳・位牌岳の眺望を楽しみ富士見台を目指す。今日は天気が快晴で雲一つなく、気持ちの良い風がそっと肌をすりぬける快適な登山日和である。花の咲く時期だと足元の花々が疲れを癒してくれるが、この時期、幸いにも木々の葉が落ち、明るい山道の進行右手側には梢の間から、雪化粧した富士が垣間見え気持ちが高揚する。ただ、時折、御殿場の駐屯地から、自衛隊の演習と思われる砲弾の音がして残念である。次のポイントの富士見台では、この度のメインイベントであるお汁粉パーティーで盛り上がる。女性陣のお手製の漬物が、甘いお汁粉と絶妙なバランスで食をそそり、箸が止まらない。餅もいっぱい入っていて、持ってきた弁当も平らげ、今日のカロリーオーバーが気になる。山の晚餐会を終え、このあと今日の最高峰の越前岳まで移動し直ぐ下山。日頃、トレーニングの為に越前岳に通う仲間の案内で、霜でぬかる A コースを避け B コースの案内で無事、十里木登山口に到着。いつもの富士山は、お昼前から必ず、雲が湧いて秀麗な富士は崇められないものだが、この度は、一日中、雲一つなく青空に凜とした秀麗な富士に感銘を受けた。

参加者：10 名（富士宮 9、静岡北 1）

天気：晴れ

地図：愛鷹山・印野

コースタイム：富士宮 800＝山神社登山口駐車場 830-907…愛鷹山荘 1007…富士見峠 1017…富士見台 1216-1300…越前岳 1340-50…馬ノ背見晴台 1455-1500…十里木駐車場 1540-55＝富士宮 1630

記録：富士宮支部 T.S.

